

神奈川県南足柄市〔あしがら花紀行千津島地区実行委員会〕

むらづくりのテーマ・概要

地域住民による花の里づくりを核にした都市住民との交流による活力あるむらづくり

都市近郊の狭隘な水田地帯で、生産性の低い営農を余儀なくされてきた千津島地区では、平成2年以降、国庫補助による県営ほ場整備事業が進められた。

このようななか、ほ場整備事業の実施に向けて設立されたほ場整備組合では、組合員を中心に「花の里づくり」構想が練られ、平成10年から酔芙蓉(すいふよう)や地域ならではの春めき(足柄桜)等、花木の選定・植栽が進められたほか、手づくりの農村公園造成などに取り組み、四季折々に花のある農村景観を創出した。

平成12年からは、これら景観資源を活用した花まつり(9月酔芙蓉まつり、6月ハナアオイまつり、3月菜の花・春めきまつり)が開催され、地域内外の交流促進を図る一方、JAや農事組合法人の直売所も開設され、農業生産の振興、担い手の育成、女性・高齢者の活力向上、次世代を担う子供達の郷土愛を養っている。

特徴的取組事項	左記の具体的成果等
・ほ場整備に際しては、幹線水路はほ場から出土する丸石を活用した石積みとするなど、当初より環境を重視し、また、平成9年から始まった農村公園(ふくざわ公園)づくりでは、ほたる水路を整備するなど、生態系の環境配慮にも努めている。 ・平成10年には、農道や農村公園に花木の植栽が開始され、平成12年には、日本一の酔芙蓉農道が完成した。平成12年以降も農道や畦畔にハナアオイや彼岸花等が植栽され、休耕田では菜の花栽培も進められている。 ・平成13年のほ場整備事業完了に伴い解散したほ場整備組合の組合員を中心に、「あしがら花紀行実行委員会」が設立されたが、花の里づくりが市内各地域へ広がり、地区を明確に区別する必要が生じたため、「あしがら花紀行千津島地区実行委員会」に改組された。	・ふくざわ公園は、地域住民等から石材・木材・花木などの資材の無償提供を受け、地域住民の無償労力提供によって造成された手づくり公園である。この取組によって、地域住民主導の里づくり体制が構築された。 【整備状況】 酔芙蓉農道1km：酔芙蓉700本、芙蓉100本 春めき60本、菜花1ha、彼岸花10万球 ハナアオイ農道700m：ハナアオイ1,000株 ふくざわ公園：約2,000㎡ ・実行委員会の花の里づくりは市内外の15地域に波及し、平成17年にはネットワーク化され、「あしがら花紀行」という新たな産業資源を創出した。
・ふくざわ公園を中心に行われる年3回の花まつりには、地域内外から約10万人(平成17年)が訪れ、地域住民や児童生徒の協力も得て、農産物や農産加工品等の直売も行われている。 ・また、平成10年のJA直売所、平成14年の農事組合法人「六幸」による直売所「ROKK(ロック)」の開設に伴い、年々直売による売上を伸ばしている(平成17年：2店で45百万円)。 ・直売では、農家主婦の考案・工夫を活かした地域色・季節感のある加工品も販売され、漬け物類や柑橘類のジャムなど、地域ならではの農産加工品が人気を博しているほか、足柄人形や草履などの高齢者の技を活かした郷土工芸品も	・直売所出荷農家の8割は女性であり、売上は直接本人に支払われるため、女性の農業経営への積極的な参画が促されている。 ・また、農産物加工施設を所有している農家も多く、農産加工を通じて、お姑さんとお嫁さんの相互理解が深められるなど、副次的な効果もみられる。 ・直売の進展により、女性や高齢者の生産意欲が高まり、野菜等の生産に力を注ぐとともに、市場出荷主体の農家も市場規格外品の販路確保により、安定した生産に繋げている。 ・花まつりでの都市住民との交流など関係づくりが進み、消費者との顔の見える地産地消を核

人気となっている。 ・千津島地区の認定農業者4経営体のうち1経営体は「六幸」だが、直売所の経営を通じて、女性や高齢者の農業を支えるとともに、新規就農者の受け入れも視野に入れており、今後の取組が期待されている。	としつつ、生産振興を図っている。 ・平成12年に県外から移住した新規就農者（認定農業者）は、有機農業を目指すとともに菜の花栽培に取り組み、菜の花・春めきまつりのキーパーソンとして活躍している。そのほか、田植えや一般管理等を請け負うアグリヘルパーやアグリワークスも組織されている。
・地元小中学校の総合学習やクラブ活動の一環として、毎年約200名の児童生徒が、花まつりや花の維持管理活動に参加している。	・子供達との交流・指導を通じて、「花づくりは、人づくり、地域づくり」という基本理念の次世代への継承に取り組んでいる。

むらづくり活動写真



【ふくざわ公園造成の様子】



【日本一の酔芙蓉農道】



【JA直売所「フレッシュショップふくざわ」の様子】



【ハナアオイまつりの様子】



【地元小学校児童による維持管理】



【酔芙蓉の説明を受ける地元小学校児童】